

激論

修正予算案可決



上山田尾浦第一地区 家屋移転補償金予算を減額修正

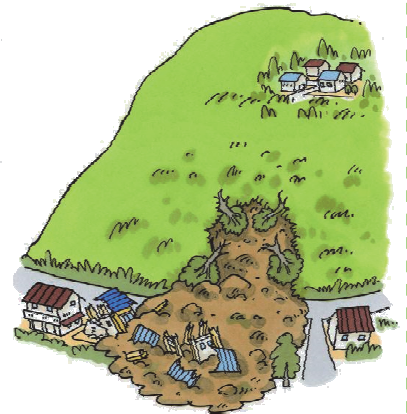
予算の概要

【補償の目的】 平成30年と令和元年の豪雨により、地盤に地割れ等が生じた急傾斜について事業者に依頼し調査・観測を行った。その結果、地すべりブロックであると確定された。そのため、早急に対応が必要となったことから、被害の発生が想定される区域内にある家屋について移転してもらうための補償金。

【予算計上額】 1億462万円

議員から上記事業の修正案が提出された理由

今回の予算で対象となっている家屋以外にも補償対象になり得る可能性が十分考えられる。そのため『上山田尾浦第一地区観測解析』を実施し、再検証の結果を踏まえ、補償の範囲を確定するのが通常であると考え。また、前回の調査結果は、当面の対応として豪雨における地下水の速やかな排除を目的に、地下水排除杭の実施が提案されていた。そのため、まず尾浦第一地区の市民の理解と協力を求め、現状の災害防止に対する周知徹底と、対策工事を施し土砂災害のおそれのある広範囲の調査を実施されたい。



『上山田尾浦第一地区移転家屋補償金修正案』



賛成 VS 反対



【賛成討論】

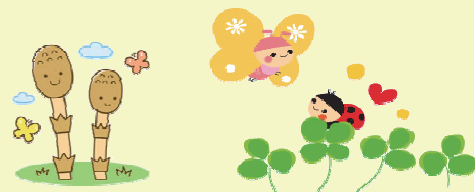
- ・対象家屋等を十分に調査し、適正な賠償金額を確定すべきだ。
- ・地すべりの規模範囲の観測・解析調査を行いその後に、移転補償を検討すべきだ。

【反対討論】

- ・いつ災害が起きるかわからないため必要な予算計上である。
- ・早く土地を買い取り、地すべりに対処する工事を行うべきだ。

※本会議において、賛成多数で修正案が可決されました。

3月補正予算



一般会計	1億4,986万円減
総額	288億5,460万円
国民健康保険特別会計	4,422万円減
総額	55億6,142万円
介護保険特別会計	2億5,495万円減
総額	56億 926万円
後期高齢者医療特別会計	1,108万円減
総額	6億1,683万円
住宅新築資金特別会計	918万円減
総額	3,749万円
水道事業会計	5億6,928万円減
収益的支出	6億6,902万円
資本的支出	4億7,318万円
6会計総額	418億2,181万円

一般会計補正の主なもの

(歳入)	
市バス使用料	79万円
高等学校就学支援金	159万円
(歳出)	
上山田小学校トイレ改修工事	4,194万円
山田中学校・嘉穂中学校トイレ改修工事	2,251万円

※千円以下を切り捨てています。

